

# とり村回覧板

Vol.  
33  
2023年 夏号

認定NPO法人TSUBASA  
「人・鳥・社会の幸せのために」  
tel.048-480-6077  
www.tsubasa.ne.jp  
埼玉県新座市中野2-2-22

## 【オールド】@キエリボウシインコ

オールドは今年で59歳になるおばあちゃんインコさんです。施設で最高齢の鳥さんというだけあって、「とり村村長」という肩書きもあつたりします。人にも鳥にも優しい心穏やかなオールドですが、最近が高齢ということもあり、自力で十分なご飯を食べることや排泄が難しくなってきました。そのためスタッフは朝、夕の1日2回は必ずご飯のお手伝いをし、排泄のためのお散歩時間も設けています。お散歩の時にはTSUBASAで出会って以来仲良しのつん@アオ



ボウシインコとのまったりタイムを楽しみます。たまにきんつば@ムジボウシインコも乱入したりしなかったり。ボウシ3羽衆はTSUBASAのブログやSNSによく登場しますのでぜひチェックしてみてくださいね。そして、今回表紙を飾るのはTSUBASAの重鎮オールドと、同じキエリボウシインコをモチーフにしたチャリティ専門ファッションブランドJAMMINさんとのコラボアイテムです。本誌5PにはJAMMINさんとのコラボご報告ページがありますので、ぜひご覧ください。

## TSUBASA

「The Society for **Unity with Birds** – Adoption and **Sanctuary in Asia**」  
(鳥と調和のとれる社会 – アジアの里親とサンクチュアリ)

TSUBASAは「人・鳥・社会の幸せのために」を理念にレスキュー活動をする団体です

TSUBASAは、インコ・オウム・フィンチと暮らす全ての方、そして動物愛護に関心をお持ちの方に対してより良いバードライフのご提案と適正な飼育のための啓発活動を行っております。  
また、様々な理由により手放されてしまった鳥たちを引き取り(里子制度)、新しい飼い主さんを探す(里親制度)活動を行っております。

### 回覧板を 設置して下さいますか?

広く、皆さまに活動を  
知っていただく事を目的とし  
本誌を発行しております。  
回覧板を設置して下さる団体様、  
施設様を随時募集しています!



## CONTENTS

Vol.33

- お気に入り大調査～おもちゃ編～……………1
- 里親会:MTBほぼ毎日開催中!……………3
- 2023年上半期活動報告……………5
- 2023年愛鳥祭、会場開催!……………6
- イベントのご案内 他……………7

# お気に入り大調査～おもちゃ編～



## ◆◆◆おもちゃの必要性とは?◆◆◆

飼育下の鳥さんは、どうしてもケージの中で過ごす時間が長くなってしまいがち。飼い主さんが不在で遊んでもらえない時や、1羽飼いで同居鳥さんとの関わりがない鳥さんは特に退屈している時間が長いと思います。退屈な時間が増えると呼び鳴きや毛引きといった問題行動につながる可能性があります。おもちゃ遊びができる鳥さんは一羽でも楽しく過ごせる時間が増えますし、破壊行動を通してストレス解消をすることもできます。

おもちゃを与える時には、発情対象になっていないか、足が引っかからないかなど、事故の原因につながりそうな要因を確認しましょう。

## ◆◆◆与える前にココに注意!◆◆◆

たとえば、音の鳴るおもちゃの代表格である鈴やベル。商品によっては鉛が含まれていたり錆びやすい金属を使用している場合があります、金属中毒を引き起こす危険がある素材です。愛鳥さんにプレゼントする前に、**どのような素材が使われているか、安全性が高いものか確認**しましょう。また鳥さんによってはプラスチック製のパーツを破壊したり、空腹のあまり紙類や木材を食べてしまうなどということもあります。**初めて導入するおもちゃの場合は特に、愛鳥さんの行動や反応を観察**しましょう。100%安全なおもちゃはありませんが、飼い主さんが愛鳥さんに適したおもちゃを選ぶことでより安全に、より楽しいおもちゃ遊びが実現します。



## ◆◆◆遊んで終わり...だけじゃない!おもちゃ活用術「フォレイジング」◆◆◆

フォレイジングとは食べ物を探するなど「探餌行動」を指す言葉です。野生の鳥さんたちは1日の多くの時間を食餌を獲得するために費やしています。しかし、飼育下の鳥さんは自身で探さずとも、毎日飼い主さんがご飯を提供してくれます。「ご飯を食べ終わってしまうと問題行動が始まる」とお悩みのかたも多いのではないのでしょうか。今回はご自宅でもできるフォレイジングをご紹介します。

### ◆初めてのフォレイジング

初めてフォレイジングを行う場合は簡単なものから始めましょう。写真のように、食べるのに邪魔になるものをご飯の上に置いたり、ご飯を紙でキャンディ状に包むのもフォレイジングになります。

いる鳥さん限定になりますが、素材さえあれば簡単に設置できます。また、ビーズなどを中に入れると鈴やベル代わりの音のなるおもちゃとして活用できます。



### ◆フォレイジング上級編

学習能力が高いため、フォレイジングトイから効率よくご飯を獲得する方法を習得し、すぐに食べ終わってしまう鳥さんもいるか

と思います。写真はスタッフ宅の大型鳥さんに与えているものです。①ご飯だけではすぐに食べきってしまうため、②邪魔になるものを一緒に入れます。③さらにフォレイジングトイを新聞や段ボールで包み、外装を壊さないとご飯にありつけないようにします。この方法で探餌に費やす時間が増えたようです。



### ◆空きカプセルの利用

カプセルの穴を利用したフォレイジングトイです。カプセルにご飯を入れ紐などでケージに吊るし、つついたり揺らしたりすると穴からご飯が落ちてきます。穴を通過できる大きさのご飯を食べて



## TSUBASAでも使用の 手作りおもちゃ素材を一部ご紹介!

市販のものを揃えようとするとその費用がかかるおもちゃ。  
「買ったのはいいけれど遊んでもらえなかったらどうしよう、すぐに壊されてしまうとちょっと悲しい...」という  
飼い主さんも多いかと思いますが、ご紹介の素材も参考にしてみてください。



### ビーズ

カラフルで様々な形があり、鳥さんの目を引きます。

※破壊力が強い鳥さんのおもちゃとしては不向きです。



### 紙製ストロー

紐類が鳥さんに引っかかるのが心配な場合、丈夫なものであれば各部位をつなぐ紐の代替品としても活用できます。



### コーヒーフィルター

リボン状に折りたたんでもおもちゃに取り付けたり、中におやつを入れたりしています。※フィルターは、必ず未使用のものを利用してください。



### 木製スプーン・フォーク

フォレイジングを導入する際のお邪魔アイテムとして活用しています。中型・大型の鳥さんであれば、そのまま与えても器用に足で持ちながら壊して遊べます。



### 紙コップ

主に中型・大型の鳥さん向けのおもちゃで使用しています。



### コルク

破壊するだけでなくフォレイジングにも活用できます。※接着剤を使用しているものやアルコール飲料で使用していたものは使用しないでください。



### 木材

小型の鳥さんでも壊せるバルサ材や、比較的加工しやすいSPF材がおすすめです。※接着剤を使用しているベニヤ板や塗装・防腐処理されている木材などは避けましょう。



### ダンボール

噛み応えがあり、中芯(なみなみ部分)におやつを隠しても。カットして重ねた”段ボールケバブ”はTSUBASAでも人気。※ガムテープや伝票などの剥がし忘れがないか確認してから使用しましょう。



### 空き箱

空き箱も立派なおもちゃになります。※箱の中身が残っていないか、シールやテープはしっかり剥がしてあること、ビニールなどでコーティングされていないことなどを確認しましょう。



### ラップなどの芯

非常に硬く、噛み応えバツグンの素材。おやつを紙で包んだものの中に詰めるだけで、簡単かつ食べるまでに時間のかかるフォレイジング玩具に。



### 棒浮き輪

柔らかく加工しやすい素材で、簡単にヒマワリの種などを差し込めます。棒浮き輪を齧る感覚と毛引きをする時の感覚が似ているらしいです。写真のように棒浮き輪の中にとまり木を入れ医療用テープで巻くと、太めで柔らかい止まり木になります(端のテープを器用にめくって、浮き輪を壊すのを楽しんでいます)。



### おもちゃ完成例

- 小型鳥さん用  
ダンボール、ビーズ
- 大型鳥さん用  
紙コップ、紙箱、棒浮き輪、木材、ダンボール

### おもちゃ作り教室企画中!

10月開催の「愛鳥祭」にておもちゃ作り教室を行います。おもちゃの作り方を学ぶだけでなく、愛鳥家さん同士の交流の場になれば幸いです。どなたでもご参加いただけますので、愛鳥祭にお越しの方はぜひ、おもちゃ作り教室にも立ち寄りくださいませ。



# 里親会：MTB ほぼ毎日開催中!

## TSUBASAの里親会：MTBとは？

様々な理由で引き取られた鳥たちのために、新しい家族を探すための制度です。

“Meet The Bird” 略して「MTB」と呼んでいます。Meet The Birdの言葉が表すように、鳥たちに逢っていただく事をとても大事にしております、

「人が鳥を選ぶのではなく、鳥が人を選ぶ」を

コンセプトに開催しております。



## 里親になるための流れ



## Meet The Bird

TSUBASAの里親会(通称:MTB)。

鳥たちのご縁がより繋がるよう、2023年から新しいかたちで開催しております。

この機会に多くの方にご参加いただけますと嬉しいです。

### 今までとどう変わったの？

変更前:開催日は定期的(月に1~2回、主に土日で開催)

**変更後:ほぼ毎日(水曜日を除く)開催**

今まで月に1~2回のペースで開催していましたが、開催日が決まっているため、中々ご都合がつかないというお声もいただいていた。そこでほぼ毎日(水曜を除く)開催してみることにしました。1日1組(4名)までの制限を設けておりますが、1回の参加人数を分散することで平日でもスタッフが対応することが可能になりました。

今までは土日祝日の開催が多かったのですが、平日での開催が増えた分、ご参加いただける方も増えたのではないかと思います。この機会に鳥たちに会いにお越しいただけますと嬉しいです。



### どんな鳥たちが里親募集中なの？

TSUBASAのホームページに里親募集中の鳥たちの詳細を

記載しております。  
ぜひご覧くださいませ。



### 開催時間や場所

**時間:13時集合~15時まで**

**場所:とり村(埼玉県新座市中野2-2-22)**

今までは「柳瀬川駅」からの送迎がありましたが、最近引き取りやレスキュー対応により社用車で現地に赴く案件が増えてきております。そのため送迎の運行を現在中止とさせていただきますことをご了承願います。

なお電車でお越しの際は、タクシーご利用の場合、最寄りの「柳瀬川駅」の前後である「志木駅」もしくは「みずほ台駅」からおすすめします(柳瀬川駅からだとタクシーがあまり停まっています)。

徒歩での所要時間は25分ほどですが、時期によっては柳瀬川を散歩しながらの眺めが最高です。

また、駅前から自転車のレンタル(ダイチャリ)も利用できます。



### 参加方法

「お申し込みフォーム」からお願いいたします。

※事前のお申し込みは必須です。

※電話でのお申し込みは受け付けておりません。

▲お申し込み  
詳細はこちら



5/8~5/14  
JAMMIN  
コラボ

5/8~5/14の1週間は、  
京都発チャリティー専門ファッションブランド、  
JAMMINさんと3回目のコラボをさせていただきました。

今回のデザインはキエリボウシインコ。現在施設にいる羽数が多く、また、CITES1類に指定されている種であるため、譲渡に必要な登録票が無く、引き取りが極めて困難になるケースが多いことから、この種をモデルに選びました。キエリボウシインコに限らず、ボウシインコの手放しの背景として、鳥が長寿であるために飼いきれなくなる高齢者様が多いという特徴があります。到底一世代では飼いきれないため、鳥の命を引き継ぐリレーを大事にしてほしいという想



いをこめました。そんなスタッフの想いやデザインのこだわりと、JAMMINさんの技術がたっぷり詰まったキエリボウシインコ。

QRコードからデザインの変遷が見られますのでぜひご覧ください!▶



そして今回集まったチャリティーですが、なんと944,400円!!当初の目標金額150,000円を大幅に上回りました。治療や投薬を必要としている鳥さんの一年にかかる医療費の3分の2をまかなうことができます。

改めましてJAMMINの皆さま、そしてご購入いただきました皆さまに心より御礼申し上げます。また次回のコラボをお楽しみに!

5/14  
TSUBASA  
フォーラム &  
セミナー

第16回TSUBASAフォーラム & 第17回TSUBASAセミナーが  
東京農業大学世田谷キャンパスにて開催されました。今回は4年ぶりに会場での開催(オフライン)  
と同時に、オンラインでも配信するハイブリッドイベントとなりました。



セミナー 講演テーマ

絶滅の危機に瀕した猛禽類と共生するために  
～希少猛禽類保全の最前線から～

猛禽類医学研究所  
齊藤慶輔先生

世界野生動物獣医師協会理事  
日本野生動物医学学会理事  
環境省希少野生動物種保存推進員



お楽しみ会として、景品をかけた齊藤先生とのじゃんけん大会も盛り上がりました!▶



▲みなさん可愛い鳥のファッションに身を包み、ご来場くださいました。

フォーラム

入社して3年目までのスタッフ、  
喜連川・清水・城ヶ崎が成果発表を行いました!



フォーラムではスタッフが1年間の成果発表を行い、セミナーでは柴副代表理事と猛禽類医学研究所の齊藤慶輔先生をお招きし、ご講演をいただきました。

初めてのハイブリッド開催を終えて

遠方の方でもご参加いただけたため、おおむねご好評でしたが、いくつかご要望もいただき、課題や要改善の部分が出ました。今後のイベントでハイブリッド開催を実施するかは未定ではありますが、今回の反省を生かして、皆さまにより良いイベントを開催できるように頑張ります!



▲会場には大勢の人が集まり、最後には全員で記念写真を撮影



▲猛禽類医学研究所様のオリジナルグッズコーナーも大盛況

6/17  
慰霊祭

4年ぶりに参列者の方々をお迎えしての開催です。  
スタッフ以外の方々に囲まれて、とり村の慰霊碑で眠る鳥たちも  
皆さまとの再会を喜んでいたに違いありません。

オンライン配信も行いつつ、4年ぶりにご参列者様を迎えての慰霊祭。久しぶりのお客さまに、とり村営業部長のシロ(アオメキバタン)がやる気全開!読経中に大絶叫という実にとり村ならではの光景となりました。休憩をはさんでご住職とのお話しが始まる直前に配信回線が落ちる!というトラブルもありましたが、どうにか再開し、最後まで終えることができました。



存在感抜群だったシロ@アオメキバタン



ご参列&ご視聴いただきありがとうございました。また来年。

ご供養後、愛鳥さんとリラックスする林ご住職。  
毎年ありがとうございます。

# 2023年愛鳥祭、会場にて開催!

## 今回は4年ぶりの会場開催

愛鳥祭はTSUBASAが主催するイベントの中で最大級のイベントです。コロナ禍においてはオンラインでの開催でしたが、今回は4年ぶりの会場開催です。

「えっ〜?オンラインじゃないの?」と、声を上げられる方もおられるかと思えます。申し訳ありません。

たしかにオンラインの愛鳥祭は、全国どこからでも参加できることが大きなメリットです。

対面ですと、わざわざ会場まで足を運ばなくてはなりません。特にご遠方の方は移動に時間がかかりますし、当然旅費などの費用もかかります。

主催する側の私たちも実はオンラインのほうが会場費などの出費も少なく、移動もないので正直な気持ち「楽」です。

ただ主催する私たちは「楽」を選んではいけないと思っています。

参加される皆様に、同じ漢字ではありますが、「楽しい」を感じてほしいのです。

「楽しい」は、その過程において「楽」ではありません。すべてが終わるまでたいへんな労力が必要です。

特にこれからTSUBASAを担っていく若手の職員にとって、得難い体験になるでしょう。その労力があってこそ、参加された皆様と一体感が生まれるのではないかと思います。

もちろんTSUBASA側のメリットだけでなく、わざわざ参加された皆様に、愛鳥祭を心から楽しんでいただくために、前回(4年前)以上の企画を練りました。

その一部をご紹介します。



※会場の写真は2019年のものです

## クリエイターさんによる 対面での展示販売

まずはクリエイターさんによる鳥用品の展示販売です。

会場にはクリエイターさんが集合されていますので、直接対面でお話をしながらご購入することができます。

さらに今回は「ルーキー」枠を設けました。



過去に一度も愛鳥祭に出展したことがないクリエイターさんだけのコーナーです。初めて愛鳥祭に出展された作品をご覧いただき、応援していただけたら嬉しいです。「ルーキー」枠から大きく羽ばたいてほしいと願っています。

## 鳥関連グッズのメーカーさんが出展

愛鳥祭の出展ブースの特徴は、鳥関連グッズのメーカーさんが出展されることです。

日頃、ネット通販や店頭でお買い求めされている商品を作っているメーカーさんとお話するまたとない機会です。ご自身が抱えている要望などを聞いていただけるチャンスかもしれません。

## 社会貢献活動をされている 団体様をご招待

出展ブースの中で今回とても力を入れたことがあります。

それはTSUBASAのように社会貢献活動をされている団体様をご招待したことです。私たちと活動の内容は若干違いますが、大きな目的は同じです。

そのゴールに向かって歩んでいる団体様を知っていただくこと、応援していただくことを是非お願いしたいです。

TSUBASAだけでは鳥業界を健全に変えることはできません。

今回、ご招待しました団体様、そして皆様と共に素敵な未来を描ける活動ができれば幸いです。

## 目玉企画、セミナーは必見!

それ以外にも無料/有料で聴講できるセミナーも盛りだくさんです。

愛鳥祭の目玉企画でもあるセミナーは必見です。

お買い物を楽しみつつ、セミナーで最新情報をお持ち帰りいただけたら嬉しいです。

## 会場は、アクセスのいい「浜松町」 東京都立産業貿易センター

ご紹介したい内容は色々ありますが、最後に会場についてご案内します。

会場は「浜松町」駅が最寄り駅です。新幹線はもちろんのこと、羽田空港からのアクセスも良いです。

しかも会場自体が新しく、飲食店もたくさん入っています。

参加される皆様にとって、愛鳥祭はもちろんのこと、会場内でもお楽しみいただけたら嬉しいです。

10月1日(日)、東京都立産業貿易センター浜松町館でお会いしましょう!!

愛鳥祭について  
詳しくはこちら▶



## 2023年 イベントのご案内

7月29日(土)	第150回愛鳥塾 (オンライン)
8月11日(金)~14日(月)	施設開放(予約制)
8月27日(日)	施設開放(予約制)
9月30日(土)	BLA2級スキルアップセミナー
10月1日(日)	TSUBASA愛鳥祭

OFFLINE

オフライン(対面)の講演会では講師の話を直接聞ける臨場感と愛鳥家さん同士の出会いをお楽しみいただくことができます。



ONLINE



オンラインの講演会では、ご自宅から気軽にご参加いただけます。後日配信がある場合は、当日参加できないお忙しい方でもお楽しみいただけます。



詳細はこちら!

イベント情報は、TSUBASA  
公式HPにて随時ご案内しております。

## ～ご寄付のお願い～

飼えなくなった鳥たちの保護、お世話には莫大な費用がかかります。  
皆さまからいただいたご寄付は、大切にTSUBASAの運営に使わせていただいています。  
ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

### 振込先

「ゆうちょ」から  
NPO法人TSUBASAの「ゆうちょ」へお振込いただく場合

【記号で入力の場合】

記号 10300  
口座番号 73376151  
名前 トクヒ)ツバサ

【店名で入力の場合】

店番 〇三八(読み ゼロサンハチ)  
口座番号 73376151  
名前 トクヒ)ツバサ

「他行」からNPO法人TSUBASAの  
「ゆうちょ」へお振込いただく場合

店名 〇三八(読み ゼロサンハチ)  
店番 038  
預金種目 普通  
口座番号 73376151  
名前 トクヒ)ツバサ

### ご寄付いただく方へ

TSUBASAにいただいたご寄付は税の控除対象となります。  
領収書を発行させていただくためご住所等をお知らせください。  
お手数ですが、以下の項目をお書き添えのうえ、ご連絡いただきますようお願いいたします。

- ・メール件名→「寄付について」
- ・メール本文→NPO法人TSUBASAへの寄付であることを明記
- ・お名前
- ・ご住所(郵便番号)

いただいた個人情報につきまして、一般の方への公開はいたしません。ただし、事業年度ごとの報告において、寄付金総額と人数は公開させていただきますので、あらかじめご了承ください。

### 連絡先

右のQRコードより「お問い合わせフォーム」に  
飛ぶことができます。  
あるいは、直接TSUBASAにメール  
(tsubasa0615@gmail.com)まで  
お知らせ下さいませ。



### お願い

- ・領収書は4か月に一回程度の発行となります
- ・お振込口座と寄付者様のお名前が異なる場合はお知らせください
- ・複数名の連名で寄付された場合は、領収書を受け取る方のお名前をご明記ください

### 【重要なお知らせ】ボランティアご協力のお願い

現在、TSUBASAでは施設内清掃や鳥たちのお世話のサポートをしてくださるボランティアさまが不足しています。鳥たちと遊ぶお時間を取ることはできかねますが、TSUBASAの活動を手助けしていただける方を募集しています。最短3時間からとなります。詳細は右記ご確認くださいませ。みなさまのご協力をお待ちしております。



詳細はこちら▲

【発行元】認定NPO法人 TSUBASA  
松本壯志/涌井智美/望月健人/  
井伊順子/城ヶ崎裕海/清水有紀/  
喜連川直樹

【発行】2023年7月  
次回発行は2024年1月予定です。

誌面の情報は発行日現在のものです。  
情報に変更が生じる場合がございますのでなにとぞご了承ください。